<第4303回>

目的地:清滝山(滋賀湖北)

担当者:後藤

実施日: 2022年 10月22日(土)

形 式:日帰りハイキング

費 用: 4,620円(JR:大阪—柏原[かしわばら]往復、)

参加者: 7名 天 気: くもり

行程:

大阪駅 $(7:30) \Rightarrow (8:56)$ 米原駅 (乗換) $(9:18) \Rightarrow (9:35)$ 柏原駅 $(9:48) \rightarrow (10:15)$ 清滝神社 $(10:25) \rightarrow (11:00)$ 尾根 $(11:05) \rightarrow (11:20)$ 清滝山頂上 [昼食] $(12:00) \rightarrow (12:40)$ 清滝集落手前 $(12:50) \rightarrow (13:20)$ 柏原駅 $(13:33) \Rightarrow (13:41)$ 醒ケ井駅 [解散] →醒井宿散策→醒ケ井駅 $(15:10) \Rightarrow (15:16)$ 米原駅 (乗換) $(15:47) \Rightarrow (17:13)$ 大阪駅

感想:

- ・静かな田舎の駅という感じの、柏原駅から歩きだし、途中に農作業のおじさんから、ヤーコンの芋について教示を受けたりしながら、登山口の清滝神社に着きました。(参拝を予定していた徳源院は、コロナで拝観不可)
- ・登山口から尾根までは、時間は短いですが、結構急登で足が疲れました。尾根に上がると、緩やかな登りになり、やがて広い草地の、展望の良い清滝山頂上に着きました。曇天のため、すっきり見えませんでしたが、北に伊吹山・南に霊仙山方面が、のぞまれました。
- ・時計回りの周回コースで、手すりのある良く整備された道を下山し、古い家並が残っている旧中山道柏原 宿を経て、柏原駅に戻りました。
- ・醒ケ井駅で途中下車し、流れの美しい地蔵川では、少しですが梅花藻を見ることができました。また、国 登録有形文化財の旧醒井郵便局にも、たちよりました。梅花藻の見頃の頃(7月下旬~8月)は、多くの 人でにぎあうとのことでした。御参加の皆さん、お疲れ様でした。

特記:

特になし